



「話してみよう韓国語」とは？



楽しみながら韓国語の 表現力を見せる場

韓国語を学び始めて間もない初級学習者でも楽しんで参加できるスピーチ大会があれば、そして学習者と指導者、友だちや家族のみなさんが韓国語を学ぶ楽しさを感じられたら……そんな思いから、2003年に「話してみよう韓国語」は東京と大阪で誕生しました。「日韓友情年」を契機に2005年から毎年のように開催都市が増え続け、本年度は全国7都市でそれぞれ地域の特色を生かした大会を開催するまでになりました。

「話してみよう韓国語」には中高生、大学生、会社員、主婦など、様々な年齢、職業の方々が参加しており、韓国語学習者層の厚さを物語っています。初級学習者はもちろん、中級以上の学習者も参加できる部門を設定していますので、学習者の皆さんが学習歴に応じて繰り返しチャレンジすることもできます。

本大会が全国の韓国語学習者の励みとなり、韓国語学習者のすそ野が広がることを期待してやみません。

あなたも応募してみませんか？ こんな出場部門（全国共通部門）があります！

中高生（高校生） スキット部門

初級学習者向けの部門で指定する
台本に沿って2人1組で演じます。

一般スキット部門

学生から成人向けの部門で指定する
台本に沿って2人1組で演じます。

創作スキット部門 またはスピーチ部門

創作スキット部門は、2人以上の人物が登場するスキットを創作して暗記し、韓国語の発音や表現力を競う部門で、スピーチ部門はテーマに沿って作文し、それを暗記して発表する1名で出場できる部門です。

中高生（高校生） スピーチ部門

テーマに沿って作文し、それを暗記して発表する1名で出場できる部門です。最優秀賞を受賞した高校生は、3月に東京で行われる「話してみよう韓国語」高校生全国大会に出場する権利を得ることができます。

- ※上記部門以外に、独自に部門を追加して設けている大会もあります。お近くの大会のホームページをご確認ください。
- ※本大会は「外国語としての韓国語」を学ぶ人のための大会です。韓国語を使って日常的に意思疎通をされている方々のご応募はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

「話してみよう韓国語」高校生全国大会と連携

中高生のスキット部門とスピーチ部門に出場した高校生のうち各大会で最優秀賞を受賞した組は、3月に東京で行われる韓国語の甲子園、「話してみよう韓国語」高校生全国大会に出場する権利を得ることができます（ただし、部門の応募総数が5組以上の場合）。地方から出場する高校生には、東京までの往復交通費と東京での1泊分の宿泊が提供されます。

※全国大会に出場する高校生は立命館大学のAO選抜一文学部「国際方式」への出願資格が自動的に与えられます。

「話してみよう韓国語」高校生全国大会の日程（予定）

本選：2026年3月7日（土）14：00～

会場：韓国文化院 ハンマダンホール

主催：駐日韓国文化院、駐大阪韓国文化院

開催部門：スキット、スピーチ

お問い合わせ先・募集要項の詳細はホームページで
<http://www.koreanculture.jp>